

# EXHIBITION GUIDE

秋田県立近代美術館



## 特別展 秋田朝日放送開局30周年記念特別展 サントリー美術館名品展

ー 佐竹本・三十六歌仙絵から円山応挙、エミール・ガレまで

7月16日(土) - 9月11日(日) ※ 休場日 8月17日(水)  
前期 7月16日(土) - 8月16日(火) / 後期 8月18日(木) - 9月11日(日)

重要文化財《佐竹本・三十六歌仙絵 源順》  
鎌倉時代・13世紀 サントリー美術館蔵  
※前期(7/16~8/16)展示



東京・六本木にあるサントリー美術館は、60年を超える歴史を持ち、多くの人々に親しまれています。「生活の中の美」という基本理念のもと収集された約3000件にもおよぶ作品は、その実用性から我々にとって身近でありながらも精緻で目映いばかりの美しさに満ちています。本展では、秋田にゆかりの深い《佐竹本・三十六歌仙絵》(重要文化財)など日本の古美術を中心に、エミール・ガレのガラス工芸などもご紹介します。名品、優品の数々をご覧ください。 ※ 記念講演会、ギャラリートーク

## 特別展 没後20年 佐々木裕久展 ー 闇を研ぐ、想いが舞うー

11月19日(土) - 2023年2月5日(日) ※ 会期中休館日あり



《冬の雪気楼》制作年不詳 当館蔵

1942年に樺太で生まれた佐々木裕久は、太平洋戦争終結後に引き揚げ、秋田県角館町へ移住しました。多摩美術大学で日本画を学び、卒業後は新制作協会から創画会へと活躍の場を広げてゆきます。幼き日の原体験から、極寒の地における闇を想起させる深い黒にこだわり、植物や鳥、天体などをモチーフにしながら生命の根源を問いかける作品を描き続けました。色を重ねた画面を黒で塗りつぶし、水筆で研ぎ出すように形を洗い出してゆく描き方は佐々木が考案した独自の技法で、その幻想的な表現は画壇の高い評価を受けています。2022年は没後20年目の節目にあたり、本展では初期から晩年に至る作品を展示し佐々木裕久の創造の軌跡を辿ってゆきます。

※担当学芸員によるギャラリートーク

### 出前美術展

【会場】能代エナジウムパーク  
【会期】8月17日(水) - 8月28日(日)  
※ 8月22日(月)は休館日  
今回「中村征夫写真展」を開催!

### ネットワーク事業

【会場】秋田県立図書館  
【会期】12月15日(木) - 1月24日(火)  
※ 毎週水曜日は休館日  
当館収蔵品と図書館資料を展示!

## 特別展 日本画家 堀文子 ー百年の旅ー

4月23日(土) - 7月10日(日) ※ 休場日 6月1日(水)・2日(木)  
前期 4月23日(土) - 5月31日(火) / 後期 6月3日(金) - 7月10日(日)



《幻の花 ブルーポピー》2001年  
株式会社米ハグループ蔵

命の輝きを見つめ、「あるがままに自分を表現」した堀文子(1918-2019)。昭和初期から平成の長きに渡り、画壇にとらわれることなく自らの作品を描き続けた堀の姿は、今も尚多くの人々に感動を与えています。

本展では、堀が所属した革新的な日本画団体と100歳まで開催した個展の出品作から作品を厳選。さらにこの度堀の画室から見つかった作品の天下図も出品。加えて、戦前から戦後の堀の画風を確立する大きな力となった2人の日本画家、秋田出身の柴田安子と福田豊四郎にもスポットを当てます。常に新たな感動を持ち続けるべく「一所不住」の精神を貫いた、孤高の画家堀文子の作品の変遷をご覧ください。

※ スペシャルギャラリートーク、担当学芸員によるギャラリートーク

## 特別展 秋田蘭画の世界

ー『解体新書』から《不忍池図》へー

9月17日(土) - 11月13日(日) ※ 休場日 10月17日(月)・18日(火)  
前期 9月17日(土) - 10月16日(日) / 後期 10月19日(水) - 11月13日(日)



小田野直武《不忍池図》江戸時代・18世紀 当館蔵 ※ 半期展示  
※ 講演会、担当学芸員によるギャラリートークほか

江戸時代中期に小田野直武をはじめとする秋田の藩士たちが描いた絵画は、現在、秋田蘭画と呼ばれています。

直武は、本草学者・平賀源内を通じ、舶来の書物や絵画から東西の写実表現を学び、それまでの絵画を刷新。第8代秋田藩主・佐竹曙山らとともに、リアルな空間性に富んだ作品を制作しました。本展ではその優品を展示し、魅力にみちた絵画世界をお楽しみいただくとともに、彼らが近代にさきがけ、清新な表現を手がけることとなった道のりをたどります。

### 企画展 観覧無料

## 横山津恵デッサン展

2023年 2月11日(土) - 4月16日(日)



《髪》制作年不詳 当館蔵

横山津恵(1916-2007)は、秋田大学で教鞭を執りながら院展で活躍した秋田市出身の日本画家です。横山は生涯にわたって「女性の美しさ」を追究し続け、多くのヴィーナスたちを誕生させました。また横山は、師である日本画家・高橋萬年の「写生を大事にしろ」という教えを守り通した画家でもあります。

本展では横山の残した多くのデッサンを、本画とあわせてご紹介します。 ※ 担当学芸員によるギャラリートーク

### 2022コレクション展

観覧無料

当館収蔵品を4期に分けてご紹介します。日本画家・寺崎廣業、平福百穂、福田豊四郎をはじめ、秋田ゆかりの名品をご覧ください。

※ 2022コレクション展での秋田蘭画の公開はありません。

第1期 4月13日(水) - 7月3日(日) 「描かれた気象」

第2期 7月6日(水) - 10月2日(日) 「夏を見る」

第3期 10月5日(水) - 1月4日(水) 「山粧いて山眠る - 秋から冬の景色 -」

第4期 1月7日(土) - 4月9日(日) 「ウサギをさがせ！」

館内では新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、対策を講じております。また、状況により催事内容の変更及び施設の利用が制限される場合もあります。最新の情報は当館HP等でご確認ください。



## MuseumSchool

(キンビ・創作体験プログラム)

申込受付は、各教室開催日の40日前からです。

### 美術館教室 対象:中学生以上一般

#### ◆ 工芸教室 (蒔絵)

5月14日(土)・15日(日)【各1日】

講師:齋藤國男 氏 (秋田県工芸家協会会長)

#### ◆ 写真教室

6月25日(土)・26日(日)【各1日】

講師:草薙 裕 氏 (秋田公立美術大学大学院助手)

#### ◆ 日本画教室

9月10日(土)・11日(日)【2日連続】

講師:大関智子 氏 (秋田公立美術大学助教)

#### ◆ 版画教室

10月22日(土)・23日(日)【各1日】

講師:伊藤由美子 氏 (版画家)



「美術館教室」(R3年度)



「木の工作教室」作品 「日本画教室」作品 (R3年度)



「きっずあーと」(R3年度)

### みんなの教室 対象:小学生以上一般

#### ● 木の工作教室 (木の文房具)

7月24日(日) 講師:当館学芸主事

#### ● 新年に願いをこめて (絵馬・羽子板)

12月4日(日) 講師:当館学芸主事

### きっずあーと 対象:未就学児(4~6歳)

#### ★ おさかなすいぞくかん (えのぐあそび)

講師:当館学芸主事 8月7日(日)

#### ★ ねんどランドであそぼう (ねんどあそび)

講師:当館学芸主事 9月4日(日)



### 先生方に! 「セカンドスクールの利用」について

学校の授業や部活動の一環として、当館の各種プログラムを無料でご利用いただくことができます。展示会の鑑賞、制作体験、館内探検などのプログラムをご用意しています。幼稚園・保育所、小・中学校、特別支援学校、高等学校など全校種に対応しています。「実物」との出会い、創作活動へのアプローチを支援します。

## Event

(講座・イベントのご案内)

### 美術館講座

仲町啓子特任館長が「江戸時代の美術と文化」[豪放(ごうほう)から瀟洒(しょうしゃ)へ]について講話します。(全8回)

### ギャラリートーク

当館学芸員が展示を解説します。

### ミュージアムコンサート

5階中央ホールで、コンサートをお楽しみいただけます。

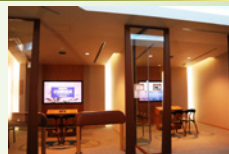


「山田朗子ピアノコンサート」(R3年度)

## Gallery space

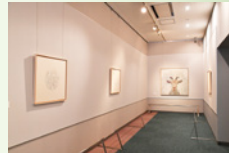
### ハイビジョンギャラリー (5階)

ハイビジョンの美しい画質と音声で、世界の画家や作品を紹介します。



### ふれんどリーギャラリー (5階)

美術館教室の講師の作品を展示します。※詳細は後日ホームページでお知らせ!



### キッズルーム (7階)

《木の砂場》やおもちゃ、楽しい絵本があります。最上階からの眺めも満喫できます。



## Information

### 特別展観覧料 ( )内は前売り及び20名以上の団体料金。

※高・大生は要学生証ご提示

※㊦は、障害者手帳またはマイロIDご提示の方の、㊦は介添1名までの料金。

#### 日本画家 堀文子 展

一般 1,200(1,000)円 高・大生 800(600)円 中学生以下無料 ㊦・㊧半額

#### サントリー美術館 展

一般 1,300(1,100)円 高・大生 1,000(800)円 中学生以下無料 ㊦・㊧半額

#### 秋田蘭画の世界 展

一般 1,200(1,000)円 高・大生 800(600)円 中学生以下無料 ㊦・㊧半額

#### 佐々木裕久 展

一般 500円 ※20名以上の団体シルバー(70歳以上) 450円 大学生以下無料 ㊦・㊧無料

#### ● 企画展・コレクション展は無料

#### ● 休館日

年末年始休館 12/29 - 2023.1/2

メンテナンス休館 2023.1/17-1/26

● 開館時間 9:30 - 17:00  
(最終入館は16:30まで)

### 交通のご案内

#### JRとバスで

JR横手駅東口からバス「ふるさと村行き」で、ふるさと村下車。

#### お車で

秋田自動車道横手インターより3分。  
車イス対応駐車場ご利用の際は、美術館までお電話ください。

#### 高速バスで

高速バス湯沢・秋田線「横手インター入口」下車徒歩10分。

「横手インター入口」は、秋田行きは乗車、湯沢行きは降車のみです。

